

## 平成30年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 16

千葉県立柏井高等学校 全日制の課程 普通科

### 1 期待する生徒像

本校での高校生活を強く希望しており、次のアからウのいずれかに該当する生徒

ア 学習成績が優れており、入学後も積極的に学習に取り組む意思を持っている。

イ 部活動・特別活動等に優れた実績又は能力・適性を持ち、入学後もそのことを高校生活に生かし、継続して活動する意思を持っている。

ウ 英語圏のみならず、グローバルな視野を持ち、将来、世界で活躍しようとする意思を持っている。

### 2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 自己表現	次のア、イのいずれかを、出願時に志願者が選択 ア 文章による自己表現 与えられた題について、字数601字以上800字以内の文章で表現する 実施形態：検査室で一斉に実施する 検査時間：50分 イ 運動系実技による自己表現 次の部活動実技のうち1つを選択し、与えられた課題について実技で表現する  野球（男）・陸上競技（男女）・サッカー（男）・ソフトボール（女）・テニス（男女）・ソフトテニス（男女）・バレーボール（男女）・バスケットボール（男女）・剣道（男女）・卓球（男女）  実施形態：個人で発表（ただし、団体種目は複数人数で実施） 検査時間：約50分

### 3 評価項目及び評価基準

#### (1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

#### (2) 調査書 アの数値を調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年いずれかにおいて欠席が20日以上ある場合、または3カ年の合計が30日以上ある場合は、審議の対象とする。 3カ年皆勤である場合は総合的に判定する際の参考とする。
ウ 行動の記録	総合的に判定する際の参考とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	特に積極的に取り組んだと認められる記述がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。（生徒会本部役員、優秀選手、県大会出場・関東大会出場・全国大会出場、漢検・英検等）
オ 総合所見	総合的に判定する際の参考とする。

### (3) 自己表現 [160点満点]

次のア、イについて、それぞれ3名の評価者が、4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(問題がある)の3段階で評価し、3名の評価者の評価の組合せ(aaa~ccc)ごとに得点化する。全ての評価項目がcccの評価の組合せの場合は、審議の対象とする。

#### ア 文章による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 字数・全体構成	指定された字数に対して過不足がない。全体としてのまとまりがある。
(イ) 内容	与えられた題に対して内容が適切である。
(ウ) 文章表現	適切な語句や表現を使い、誤字脱字無く明確に表現している。
(エ) 意欲・将来性	自分自身の考えが具体的に表現され、入学後の活躍が期待できる。

#### イ 運動系実技による自己表現

評価項目	評価基準
(ア) 態度	真摯で協調的な態度で取り組んでいる。
(イ) 意欲	自己を意欲的に表現している。
(ウ) 能力・技能	専門的な運動能力と技能を身に付けている。
(エ) 資質・将来性	積極的に取り組み、入学後の活躍が期待できる。

## 4 選抜方法

### (1) 選抜の方法

ア 「学力検査の成績」と「調査書の得点」の合計により順位をつけたとき、次のパーセント以内にある者は、入学許可候補者として内定する。

(ア) 受検者数が予定人員以内のときは、受検者数の50パーセント

(イ) 受検者数が予定人員を超えるときは、予定人員の50パーセント

ただし、調査書の教科の学習の記録、出欠の記録、行動の記録及び第2日の検査(自己表現)の結果等に問題となる点がないこと。

イ 上記アで決まらなかった者については、「学力検査の成績」と「調査書の得点」の合計に「第2日の検査(自己表現)の得点」を加えた「総得点」で順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の成績	調査書の得点 評定(算式1)	第2日の検査の得点 自己表現	総得点
500点	$(135 + \alpha - m)$ 点	160点	$(795 + \alpha - m)$ 点

(算式1)  $\alpha$  : 県が定める評定合計の標準値95

$m$  : 当該志願者の在籍する中学校の第3学年(義務教育学校にあつては、後期課程の第3学年)の評定の全学年の合計値の平均値

### (2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

## 5 その他

過年度卒業者については、第2日の検査終了後、別途個人面談を行う。